KYOEI STEEL

個人投資家のみなさまへ

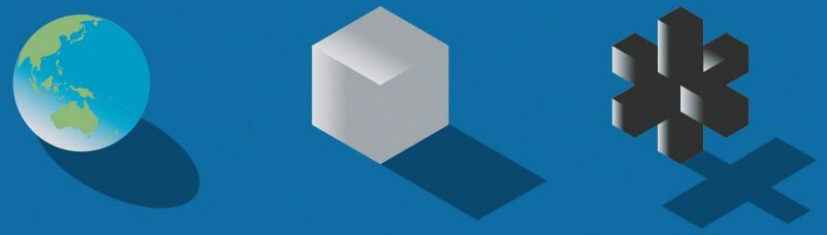
共英製鋼グループ会社説明会

共英製鋼株式会社
2023.9

クリーンな
未来をつくる。

電気炉で
生まれ変わらせることで。

数々の使命を
終えた鉄を。



本日の内容

KYOEI STEEL

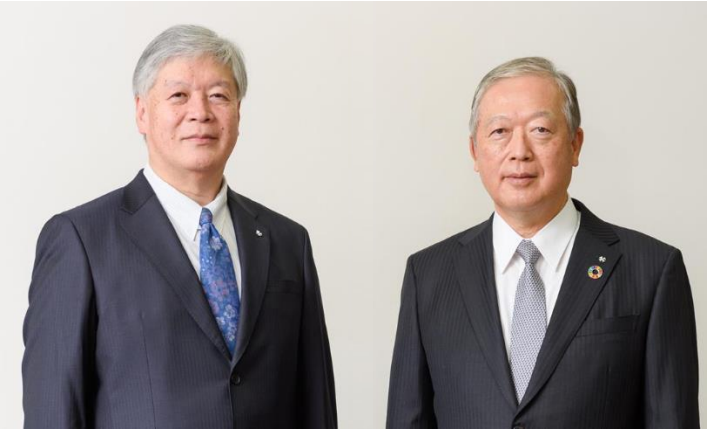
1. 当社グループの概要
2. ビジネスモデルの特色と強み
3. サステナビリティ課題への取り組み
4. 株主還元

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

① 当社グループの概要

会社概要

社　　名	：	共英製鋼株式会社(KYOEI STEEL LTD.)
設　　立	：	1947年8月21日
本社所在地	：	大阪市北区堂島浜1-4-16
資　本　金	：	185億16百万円
連結売上高	：	3,557億円(2023年3月期)
連結従業員数	：	3,972名(2023年3月末)
信用格付	：	A－(日本格付研究所)



会長・高島 秀一郎　　社長・廣冨 靖以

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

沿革：75年の歴史　大阪の町工場から世界へ

KYOEI STEEL

- 1939　大阪市城東区にて共英鍛工所を設立
- 1947　共栄製鉄(翌年社名を「共英製鋼」に変更)を設立
- 1962　当社初の電炉工場を新設(大阪工場)
- 1964　台湾にて合弁事業(初の海外進出)
- 1982　住友金属工業(現・日本製鉄)と資本提携
- 1988　環境リサイクル事業を開始

高島秀次
初代社長

高島浩一
元会長

大阪工場(2016年閉鎖)

- 1994　ベトナムに進出
- 2006　東証一部・大証一部に上場
- 2011　ベトナム北部に2拠点目を設立
- 2016　米国の電炉工場を買収
- 2018　ベトナムにて港湾事業開始。ベトナム3拠点目を買収
- 2020　カナダに進出
- 2022　東証プライム市場移行

上場時の様子

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

当社グループの製品群と使用例（一部）

KYOEI STEEL

鉄筋

ネジ節鉄筋

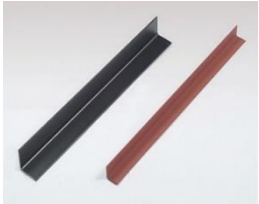
マンション・オフィスビル
など

Iバー

グレーチング（溝蓋）

構造用棒鋼　平鋼

船舶など



等辺山形鋼

駅舎など

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

納入実績紹介

KYOEI STEEL

オフィスビル

グランフロント大阪（大阪市）

道路橋

東海北陸自動車道 鷲見橋 （橋脚高さ日本一）

鉄道

ホーチミン都市鉄道

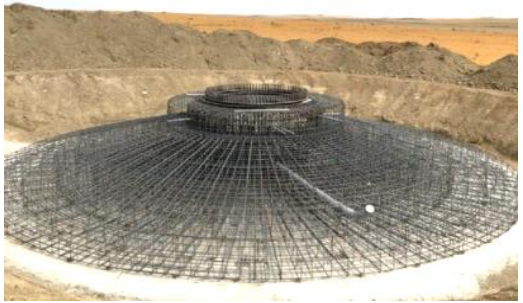
グレーチング（溝蓋）

グレーチング（約70%が当社Iバー使用）

高速道路

コロラド州デンバー高速道路（2021年完工）

社会インフラ



風力発電所（Blue Hills Wind Energy Project）

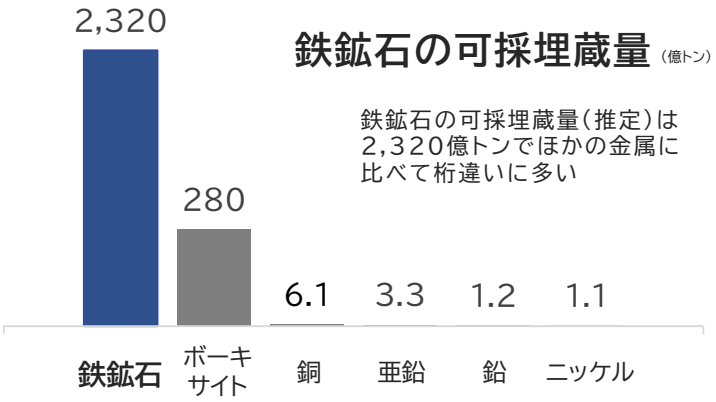
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

そもそも鉄とは？

KYOEI STEEL

鉄の埋蔵量は
地球の重量ベースで
3割強を占める

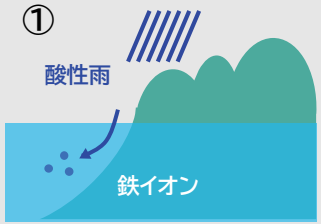
ただし、地球上の自然界において
鉄は鉄鉱石＝酸化鉄として存在



（Nippon Steel Monthly『モノづくりの原点 科学の世界VOL.15』）

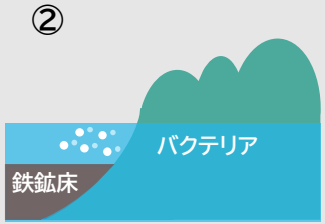
鉄鉱石の生い立ち

鉄は地球の総量の
34.6%を占める



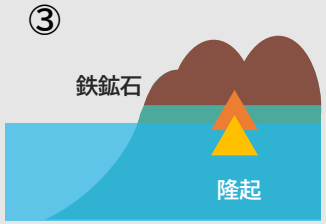
38億年前

酸性雨により地表の鉄分が
鉄イオンとなり海に入る



20億年前

バクテリアの光合成により発生した酸素が
海中の鉄と結合し、「鉄鉱床」が形成



15億年前

海底の隆起により鉄鉱石の
鉱山ができる

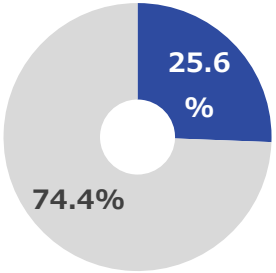
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

鉄をつくる2つの製造方法

KYOEI STEEL

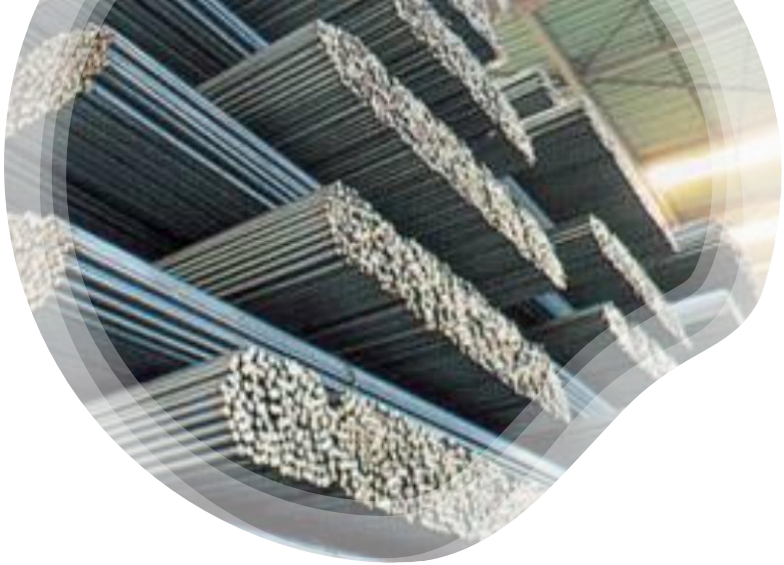
	高 炉・転 炉 法	電 炉 法
原　料	鉄鉱石、コークス	鉄スクラップ
製造工程	鉄鉱石をコークスで溶解・還元	鉄スクラップを電気炉で溶解
特　徴	・設備が大規模 ・操業を一時休止した際の負担大	・設備が小規模 ・操業を容易にオンオフでき、需要環境に対して柔軟に対応可能
製　品	自動車・精密機器向け	建築・土木向け（普通鋼）

日本の
電炉比率



（2021年度）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.



「電炉で鉄筋ができるまで」の
映像をご覧ください（約3分）

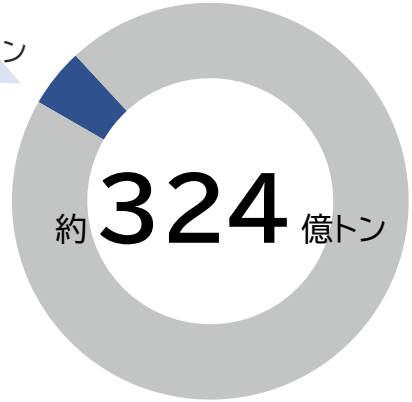
電炉の強み 1

KYOEI STEEL

鉄スクラップを主原料とする サステナブルな事業

日本 約 14 億トン

世界の鉄鋼蓄積量



日本の鉄鋼蓄積量は約 14 億トン

そのうち、年間4,200万トン(約3%)が
鉄スクラップとして回収される

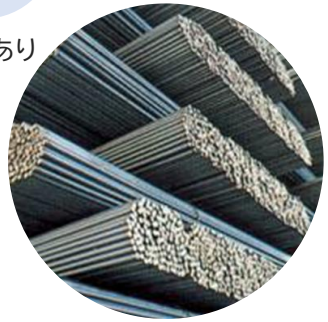
地域で発生した
鉄スクラップを回収

電気炉で溶融

地産地消の
ビジネス

輸入品の参入障壁あり

生産拠点付近の
社会インフラへ



圧延して製品に

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

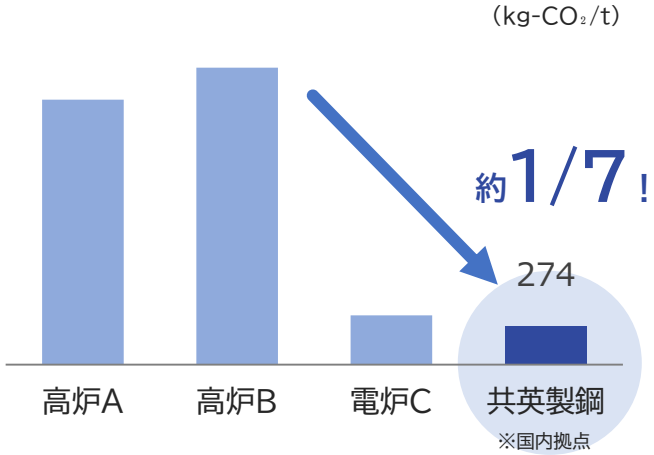
電炉の強み　2

KYOEI STEEL

小さな環境負荷

CO_2排出量は高炉比大幅に少ない

鉄の生産トン当たりCO_2排出量



※各社開示レポートに基づいて作成(2021年度)

電炉法は鉄鉱石(酸化鉄)の炭素還元を必要としないため
環境負荷(CO_2排出量)が相対的に小さい

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

② ビジネスモデルの特色と強み

当社グループの主な事業

KYOEI STEEL

国内鉄鋼事業

鉄鋼製品の製造・加工・販売

海外鉄鋼事業

ベトナム、米国、カナダにおける鉄鋼事業

環境リサイクル事業

電気炉による廃棄物溶融処理やフロンガス破壊処理など

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

ビジネスモデルの特色 1 ： 鉄鋼事業

KYOEI STEEL

地産地消ビジネスをグローバルに展開

- 1960年代にいち早く海外進出
  ⇒ 海外展開を支える豊かな経験

世界3極体制

- 需要の旺盛なエリアで電炉事業を展開
  ⇒ 拠点毎に強さを発揮し企業価値向上を図る

日・越・北米	+	地産地消の事業展開	+	エリア・製品
グローバル		ローカル		ニッチ

グローカル・ニッチ戦略

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

鉄鋼事業（日本）の強み

KYOEI STEEL

主要需要地で事業展開

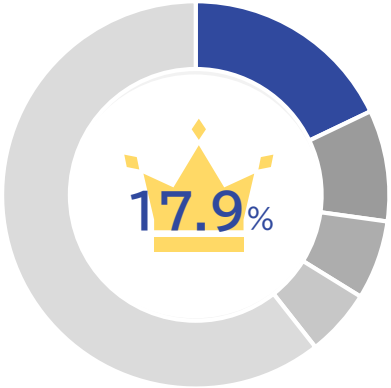
情報の横展開で比較優位
災害時の代替生産可

付加価値製品の製造・販売

ネジ節鉄筋、高強度鉄筋

将来的にCO_2排出量
削減に寄与

鉄筋の国内シェアトップ



国内小形棒鋼シェア（生産量）
出典：日本鉄鋼連盟資料（2021年度）

2022年度
製品出荷量：154万トン

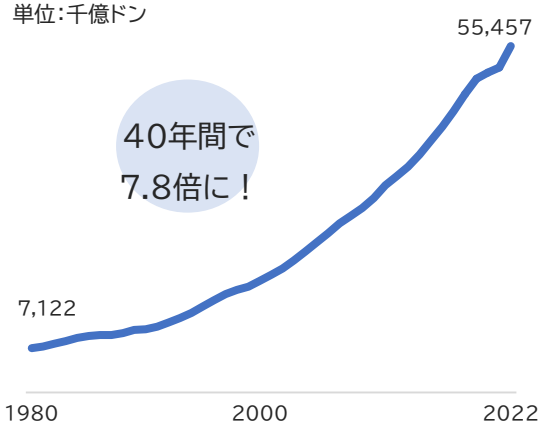
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

鉄鋼事業（ベトナム）の強み

- ベトナム戦争後の国土復興に貢献すべく、1994年に進出
- 人口増加などによる経済発展に伴う建築需要の拡大に期待

若い成長市場

ベトナムの一人当たり実質GDPの推移



出典:ベトナム統計総局

高いブランド力

“日本品質”製品というブランド

（2021年度）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

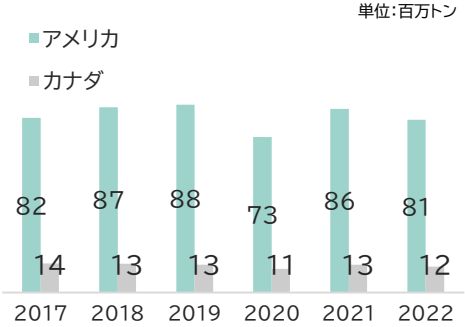
鉄鋼事業（北米）の強み

- 1973年の進出は、国内メーカーでは2番目の早さ
- 2016年に米国拠点を、2020年にカナダ拠点を買収

成熟市場での事業拡大

先進国の安定した経済の下、建設需要は顕著に推移

米国・カナダの粗鋼生産量



出典：WSA

鉱山向け製品の製造

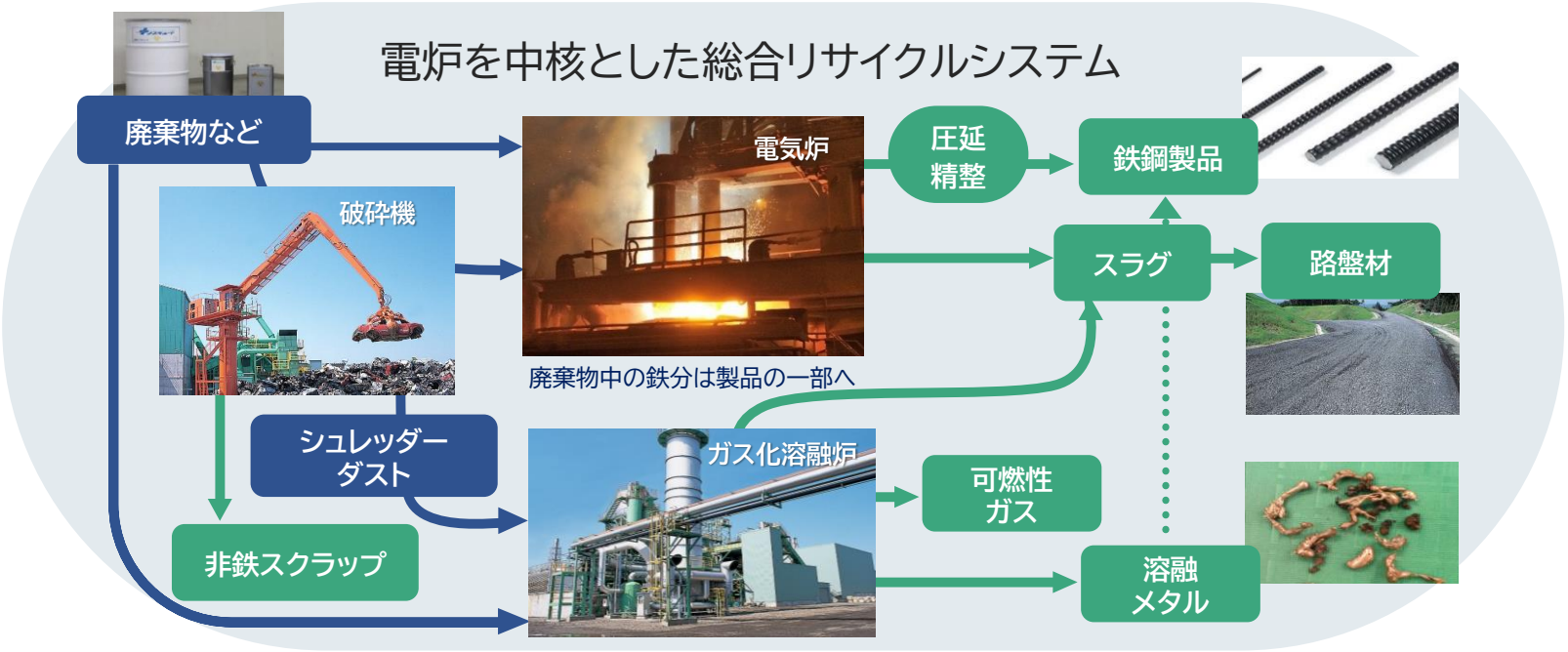
鉄筋に加え、高付加価値製品である丸鋼・ボールなども製造

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

ビジネスモデルの特色 2 ： 環境リサイクル事業

KYOEI STEEL

- 電気炉の熱を利用した安心･安全な産業廃棄物溶融処理のパイオニア
- 1988年に注射針の不法投棄問題を契機に、メスキュードシステムを開発



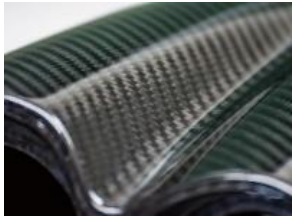
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

環境リサイクル事業の強み

KYOEI STEEL

- 社会や排出元の環境に対する意識の向上によって処理が困難な廃棄物の処理のニーズが高まる

処理困難物の溶融処理にも注力



炭素繊維

自動車の軽量化に伴い使用量増加

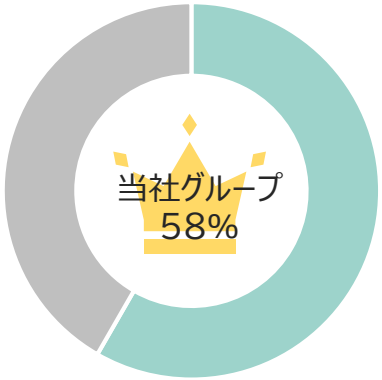
アスベスト

安全に十分配慮した厳重な受け入れの徹底

新型コロナウイルス関連

自治体の要請を受け処理

電炉による産業廃棄物処理実績 シェアNo.1



※各社開示数値に基づいて作成
（2021年度）

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

中期経営計画「NeXuS 2023」

KYOEI STEEL

経営理念
Spirit of Challenge

ウィズコロナ時代の
ニューノーマル

- カーボンニュートラル社会の到来
- サーキュラーエコノミーの到来
- 新しいグローバリゼーション
- DXの加速化
- 株主資本主義の変化

コロナショック

3つの「質の向上」

3つの「つなぐ」

- グループ内をつなぐ力
- 外部とつなぐ力
- 次代につなぐ力

鉄のリサイクル事業を極める

資源循環型社会のエッセンシャル・カンパニーになる

CO_2排出量
2013年度比
50%削減

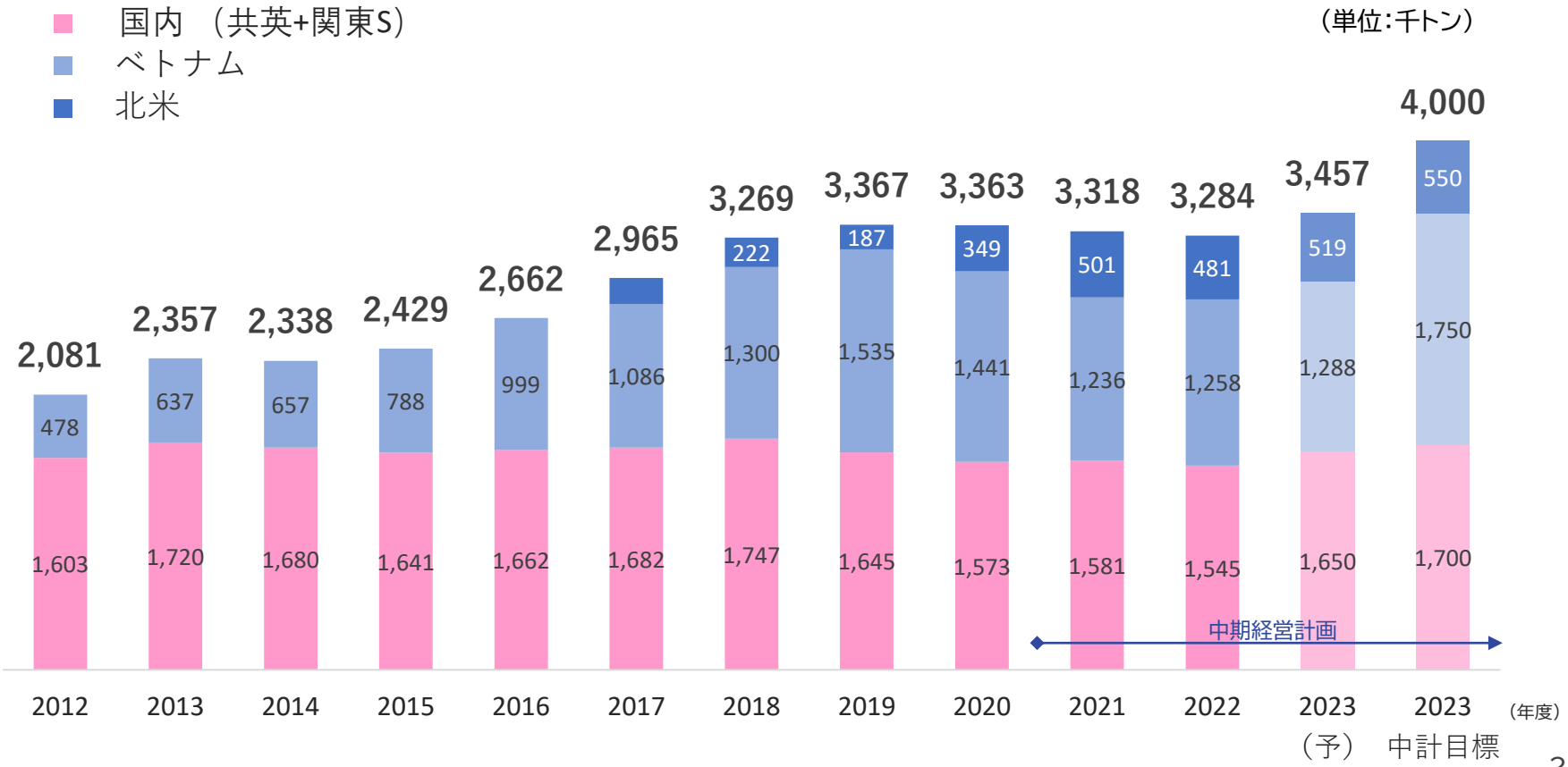
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
SDGs達成への貢献

中期経営計画 Quality Up 2020 ⋙ NeXuS 2023 ⋙ 2030

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

製品出荷量の推移

KYOEI STEEL

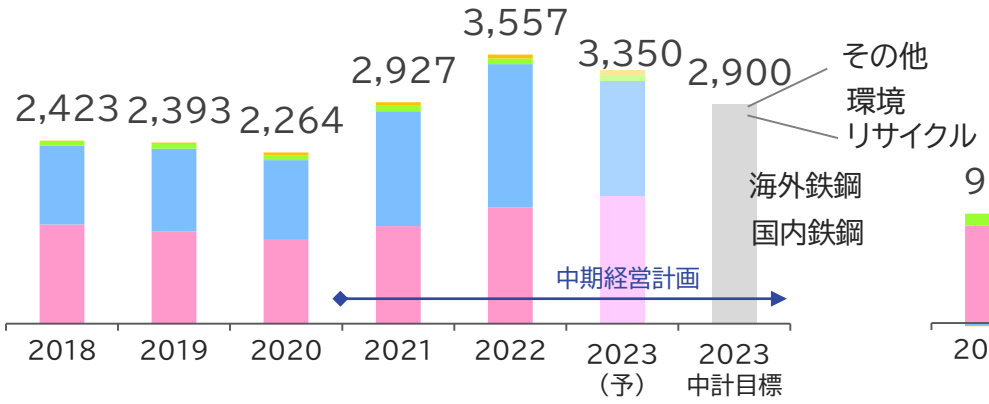


KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

業績の推移

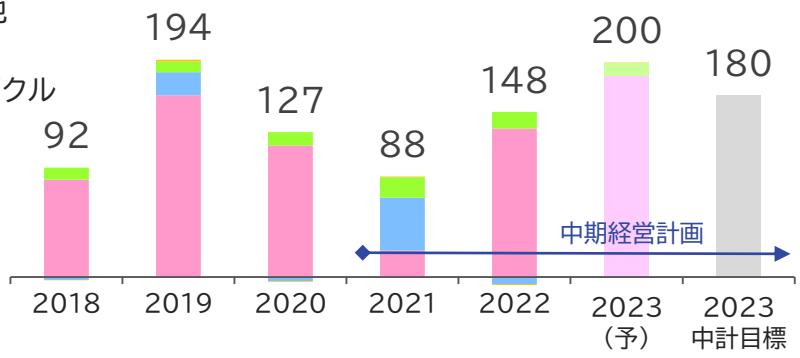
KYOEI STEEL

売上高

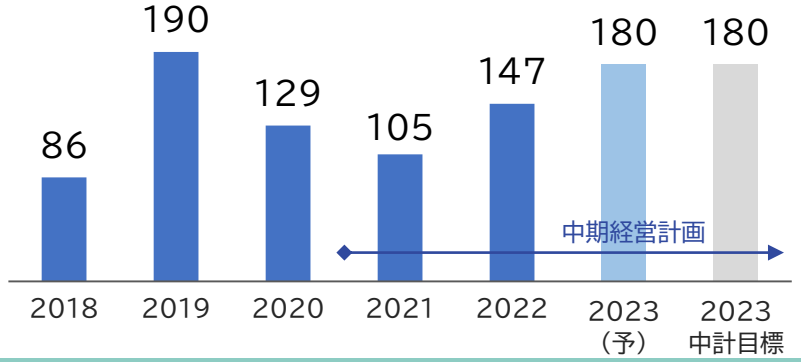


営業利益

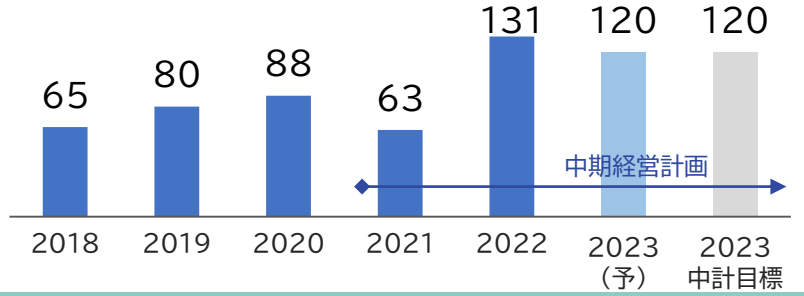
（単位：億円）



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

現中計の課題

KYOEI STEEL

安定的な収益体制　世界3極体制の質的向上を目指して

不安定な海外鉄鋼事業の収益（中計1年目52億円の黒字、2年目7億円の赤字）

- **ベトナム事業の立て直し**

  2022年度下期より、外部環境の悪化でハウジング・プロジェクト向けともに苦戦

  ⇒　高いブランド力を生かしつつ、販売戦略の見直しや徹底的なコスト改善、効率化投資により、厳しい競争環境に耐えうる経営体制を作り上げる

- **北米事業の強化**

  北米の建設需要は引き続き堅調に推移することが予想される

  ⇒　増産を目的とした設備投資を実施予定

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

③ サステナビリティ課題への取り組み

当社グループの歴史と事業にかける想い

KYOEI STEEL

創立 1947年

“鉄づくりを通じて
日本の復興に貢献したい”

高島浩一・元会長

“世界に日本の
本当の姿を
見せたい”

“地球環境との
共生”

業界に先駆けて
大型集塵機を導入

“注射針の
不法投棄問題を
解決できないか”

医療廃棄物の完全無害化
溶融処理システム

“ベトナムの
国土復興の
一助となろう”

ビナ・キョウエイ・スチール社
調印式(1993)

“事業を通じて
地球環境保全に
貢献したい”

メスキュード医療安全基金
第1回贈呈式

海外進出 1964年

公害対策 1967年

環境事業開始 1988年

ベトナム進出 1994年

基金設立 2002年

マテリアリティ特定 2020年

社是 「未来への挑戦」
(当時)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

SDGsと当社グループ

KYOEI STEEL

事業を通じて 持続可能な社会の実現に貢献するために
当社グループのマテリアリティ（重要課題）を定めました

- 快適で安全な社会のために
- 美しい地球環境に向けて
- 価値創造をともにする皆様の期待に応えるために
- より安全で働きやすい職場に向けて
- 地域社会の一員として貢献するために
- より公正で誠実な企業活動に向けて

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

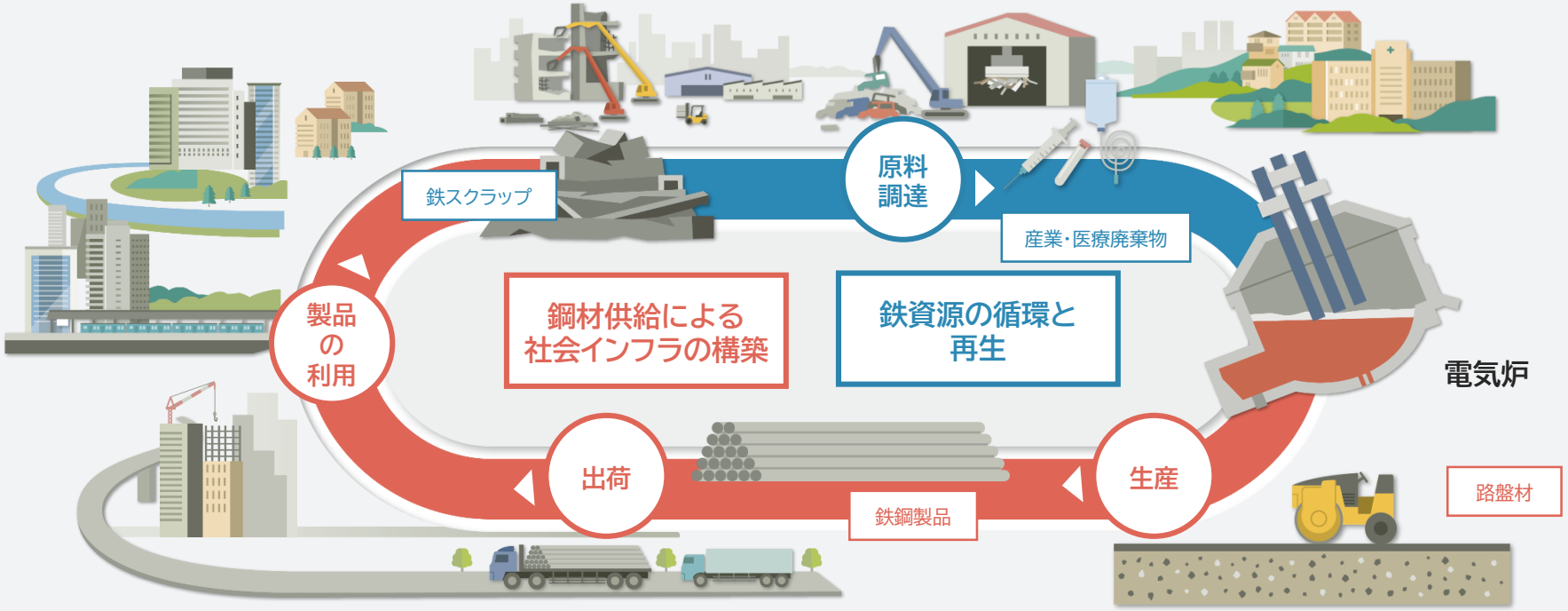
快適で安全な社会のために

KYOEI STEEL

マテリアリティ

人々の暮らしの中で役割を終えた様々な資源のリサイクルを通じて、
地球環境保全に貢献し世界のインフラを支えます。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう
13 気候変動に具体的な対策を



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

美しい地球環境に向けて

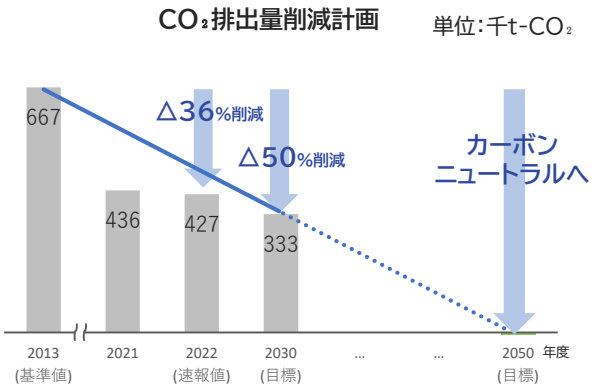
KYOEI STEEL

マテリアリティ

操業時のCO_2や副産物を削減する他、社会で発生する廃棄物をリサイクルすることで、環境負荷の少ない社会の実現に貢献します。

CO_2排出量削減

・2030年度に2013年度対比で50%削減
・2050年のカーボンニュートラルを目指す



▲ 太陽光発電(上)
オリーブ植樹(下)

積極的な情報開示

・2022年12月、CDP気候変動分野調査で「A－（リーダーシップレベル）」評価を取得

CDP DISCLOSURE INSIGHT ACTION

TCFD TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES

▶ 統合報告書を発刊

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）環境保全に向けた取り組み

KYOEI STEEL

- 「鉄のリサイクルを極める」ことで事業成長と環境保全を実現

電気炉スラグの有効活用に向けて

・電気炉で発生するスラグのさらなる有効活用に向けて、外部研究機関と共同研究・開発

サステナブルテクノロジー研究センター

スラグ

リチウムイオン電池マテリアルリサイクルに向けて

・早稲田大学・東京大学と提携しリチウムイオン電池のリサイクル方法を共同研究

リチウムイオン電池

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

より安全で働きやすい職場に向けて

KYOEI STEEL

マテリアリティ

労働災害の撲滅や職場環境の整備、多様な人材の登用、柔軟な働き方の採用を通じて、安全で働きやすい魅力的な職場を実現します。

労働災害の撲滅

・炉前作業のロボット化
・VRを活用した安全教育
・自主管理活動の充実

人材の育成

・多様な人材の採用
・退職年齢・賃金水準の見直し
・教育・研修制度の充実
（「研修センター」開設）

健康経営

・より安全で働きやすい職場環境づくり
・福利厚生の向上

2022
健康経営優良法人
Health and productivity

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

（参考）事業所での職場環境改善

KYOEI STEEL

名古屋事業所
事務所棟 新設

・耐震性の大幅向上
・EV充電設備など省エネ施設化
・緑地の増加

関東スチール
厚生所棟 新設

・開放的なデザインの採用
・女性用厚生設備の充実

山口事業所
事務所棟 新設

・ワンフロアオフィスの実現
・環境配慮型建築の採用

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

社会の一員として貢献するために

KYOEI STEEL

マテリアリティ

様々な地域活動や防災活動など地域への貢献を通じて、当社グループが
地域になくてはならない存在となることを目指します。

メスキュード医療安全基金

- 2002年より毎年 医療関係団体へ寄付
（20年間で累計4億円超）

地域貢献活動

- 津波避難ビルの建設
（名古屋事業所 開発センター）
- 自治体との合同防災訓練など

寄付活動

- 寄付は当期純利益（単体）
0.5%を目途に実施

障がい者雇用の創出

- 小型家電リサイクル作業場
「リサイクル工房 にじいろ」
2020年12月開所

「リサイクル工房 にじいろ」作業風景

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

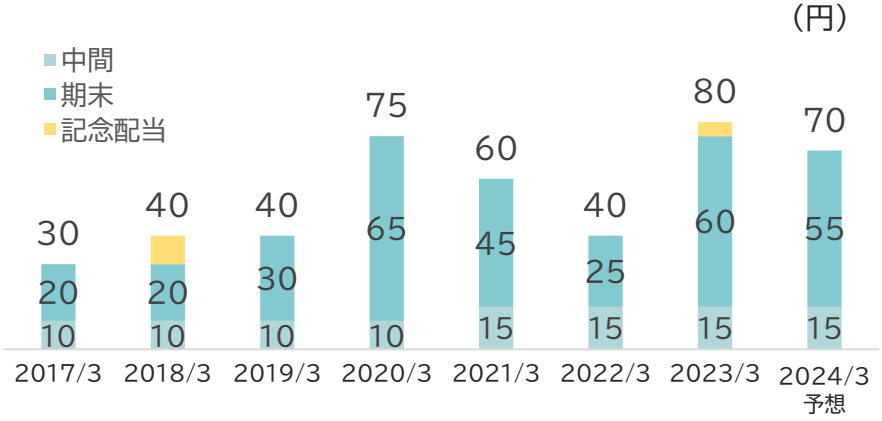
④ 株主還元

株主還元

配当方針

・企業価値向上に向けた内部留保を確保しつつ、安定的な配当を継続

・配当性向(連結)25～30%を目処に、1株あたり年間30円以上を配当



	2017/3	2018/3	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3 予想
配当性向(%)	27.2	49.8	26.7	40.9	29.7	27.5	26.5	25.4

ご優待内容

・オリジナルQUOカード

保有株式数	継続保有期間	
	1年未満	1年以上
100株以上 1,000株未満	1,000円分	2,000円分
1,000株以上	2,000円分	3,000円分

継続保有期間1年の認定は、毎年3月31日を基準日として、前年の3月31日および9月30日現在の当社株主名簿に、同一株主番号で連続して3回連続して記載または記録されていることを条件とします。

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

まとめ

KYOEI STEEL

今後予想される社会の変化

国内鉄鋼市場

人口減少社会が本格化

海外鉄鋼市場

地域によっては人口増

気候変動問題

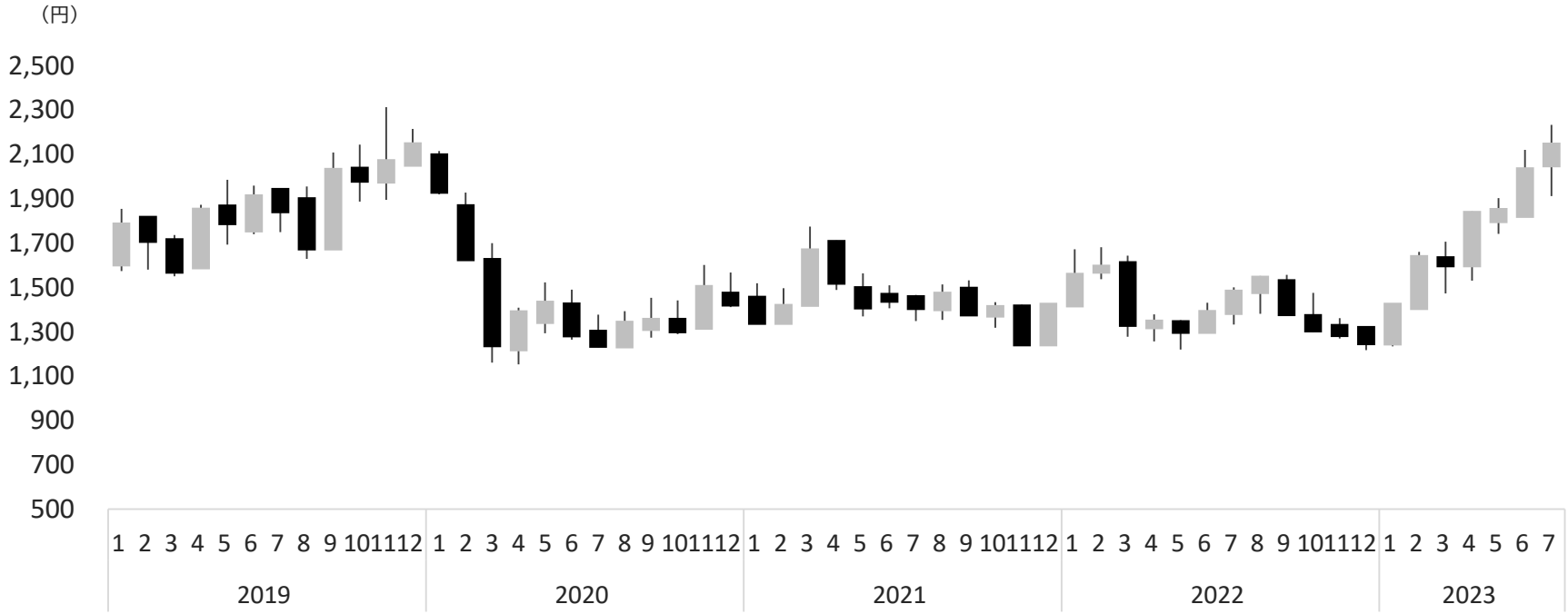
地球環境との調和

＜企業価値向上に向けて＞

- **世界3極体制による安定的な利益計上**
- **人口減少社会における人材の確保・育成**
- **サステナブル経営の実現**

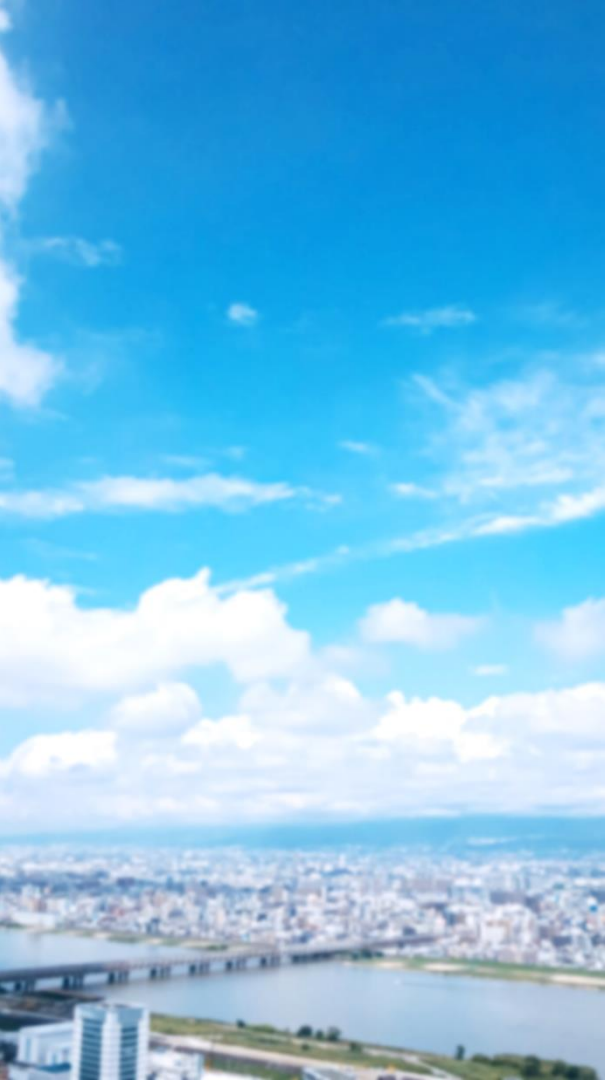
KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

株価の推移



株価 （8/24終値）	単元株	2023年3月期 1株あたり年間配当予想	配当利回り	PBR
1,918円	100株	70円	3.6%	0.46倍

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.



KYOEI STEEL

NeXuS

▸▸▸ Next Success

次代の成功＝100年企業を目指して

これまでの「鉄づくりを通じて社会に貢献する」企業から、

これからの「サーキュラー・エコノミー社会」の中で

資源循環型事業を通じ、社会の発展と地球環境との調和に貢献する

“エッセンシャル・カンパニー”を目指します

ご清聴ありがとうございました

免責事項

- 本資料は、当社の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘する目的で作成されたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の責任・判断のもとになされますようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている情報には、当社に関する将来予測や業績予想が記述されていますが、これらは潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。業績結果が経営環境の変化などによって、見通しと異なったものになる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料に掲載されている情報の掲載中止や変更を予告なく行うことがありますので、ご承知おきください。
- これらの情報を利用することで生じたいかなる損失や損害に対しても、当社は一切責任を負うものではありません。

共英製鋼株式会社

テツクルくん

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：業績の推移

KYOEI STEEL

（百万円）

	2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期※	2022/3期	2023/3期
売上高	191,254	242,257	239,343	226,371	292,719	355,715
国内鉄鋼事業	107,831	131,252	122,533	111,138	128,957	153,581
海外鉄鋼事業	76,866	103,879	109,063	104,985	152,008	189,603
環境リサイクル事業	6,237	6,683	6,466	6,705	7,288	7,645
その他事業	321	443	1,282	3,543	4,465	4,886
営業利益	4,259	9,200	19,404	12,656	8,819	14,819
国内鉄鋼事業	3,292	9,644	18,008	13,012	2,622	14,717
海外鉄鋼事業	1,456	△291	2,284	△428	5,233	△674
環境リサイクル事業	866	1,190	1,089	1,356	2,044	1,638
その他事業	25	△40	153	△57	50	△72
消去	△1,379	△1,303	△2,131	△1,227	△1,130	△791
経常利益	4,085	8,646	18,954	12,935	10,549	14,671
親会社株主に帰属する当期純利益	3,483	6,505	7,978	8,788	6,322	13,108

					（円）	（円）
1株当たり当期純利益	80.31	149.78	183.56	202.22	145.48	301.61
1株当たり純資産	3,225.85	3,299.82	3,397.93	3,553.45	3,749.63	4,134.64
1株当たり配当金	40.0	40.0	75.0	60.0	40.0	80.0
配当性向（%）	49.8	26.7	40.9	29.7	27.5	26.5

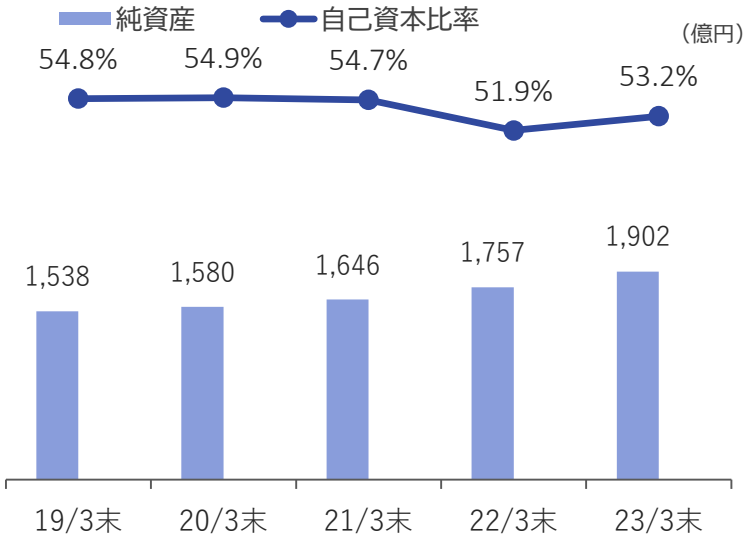
※2021/3期において企業統合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期の関連する数値にはこれに伴う見直しが反映されています

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

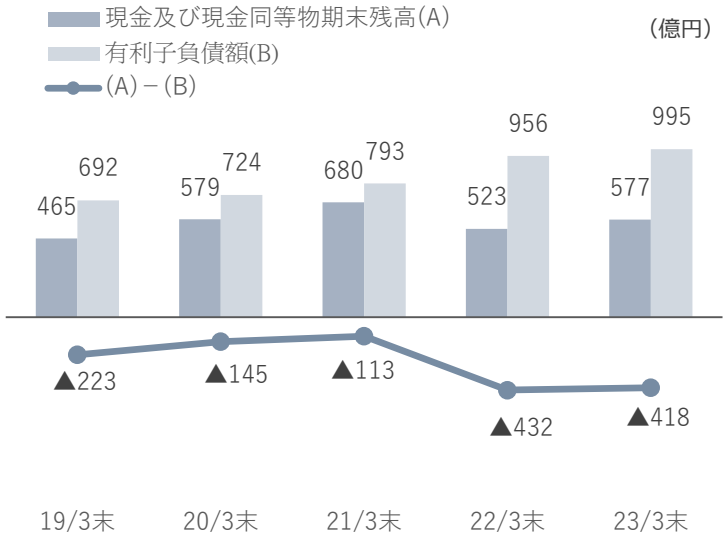
参考 ： 財務状況の推移

KYOEI STEEL

純資産・自己資本比率



現預金・有利子負債額



KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考 ： 当社グループの国内拠点

KYOEI STEEL

山口事業所
異形棒鋼（全サイズ）、構造用棒鋼、
小形形鋼（平鋼、Iバー、等辺山形鋼）

枚方事業所
異形棒鋼（細物）、丸鋼

その他の国内拠点
- 共英リサイクル㈱
- 共英加工販売㈱
- みどり精密工業㈱
- 中山鋼業（持分法適用）

関東スチール㈱
異形棒鋼（細物）

共英産業㈱
鉄筋加工、鋼材販売ほか

名古屋事業所
異形棒鋼（全サイズ）、
ネジ節鉄筋、高張力鋼

共英マテリアル㈱
スクラップ集荷・加工

㈱吉年　鋳物製造

㈱共英メソナ
環境リサイクル事業

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考：当社グループの海外拠点（ベトナム）

KYOEI STEEL

1 ベトナム・イタリー・スチール社（VIS）

ベトナム　フンエン省

事業内容：鋼材の製造・販売（棒鋼、線材）
生産能力：製鋼45万トン/年、
圧延30万トン/年

2 キョウエイ・スチール・ベトナム社（KSVC）

ベトナム　ニンビン省

事業内容：鋼材の製造・販売（棒鋼、線材）
生産能力：圧延30万トン／年

3 ビナ・キョウエイ・スチール社（VKS）

ベトナム　バリア・ブンタウ省

事業内容：鋼材の製造・販売（棒鋼、丸鋼、形鋼、線材）
生産能力：製鋼50万トン/年、圧延90万トン/年

4 チー・バイ・インターナショナル・ポート社（TVP）

ベトナム　バリア・ブンタウ省

事業内容：港湾事業

5 ビナ・ジャパン・エンジニアリング社（VJE）

ベトナム　ハイフォン市

事業内容：銑鉄鋳物製品の製造・販売
生産能力：9,000トン／年

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.

参考 ： 当社グループの海外拠点（北米）

KYOEI STEEL

1 アルタ・スチール社

カナダ　アルバータ州

事業内容　：鋼材の製造・販売、
　　スクラップメタルの処理・販売
生産能力　：製鋼30万トン/年
　　圧延27万トン/年
設　立　年　：2020年（創業は1955年）

2 ビントン・スチール社

米国　テキサス州

事業内容　：鋼材の製造・販売（棒鋼、鉄球）
生産能力　：製鋼25万トン/年、
　　圧延20万トン/年（棒鋼）
　　鍛造　5万トン/年（鉄球）
設　立　年　：1962年

製品紹介（北米）

鉱石粉砕用丸鋼

鉱石粉砕用鉄球

KYOEI STEEL LTD. All rights reserved.